



広報

# 横芝

## 横芝町の人口と世帯

〈8月1日現在〉

人口	13,460	(+28)
男	6,537	(+15)
女	6,923	(+13)
世帯数	3,449	(+14)
( )内は前月比		

## 上水道加入率

### 全部落が七〇%以上に達成 町全体では八〇%の高率

上水道事業は当初御案内のように独立採算経営で運営されましたが、一部落で七十%以上の加入者がないと、その部落へは水道管が埋設されませんので、総務員さん始め部落の役員の方々及び水道事業連絡協議会委員さん方にお願ひして部落ぐるみの加入を推進してまいりましたところ、町民の皆さんの、理解ある御協力によりまして、八月末で町内全部落の加入率が七十%以上に達しました。これで町内の全部落に水道管が埋設され、加入申込みはしても水道が引けないのではないかと、いった不安はなくなりました。

## 町内二十戸のぶどう農家 一年間の成果を競う

秋の味覚「横芝ぶどう」の共進會が八月六日、横芝町中央公民館で行われました。

この共進會は、横芝町農業振興会果樹部会の主催で行われ、栽培技術面の改善・品質の向上を図るとともに、生産性の高い果樹経営をとというこゝで始められました。

年内給水工事につきましては広報五月号で五十一年度実施部落及び五十二年度以降に実施する部落をお知らせいたしました。材料費等の値上りをさげるため横芝町全部落の工事を五十一年度で実施する見込みとなりました。

したがって、宅内給水施設、加入金・工事費等につきましては企業団から直接通知がありますので御協力をお願いいたします。

※未加入者で加入を希望する方は至急お申込み下さい。

くわしくは、役場企画課へお問い合わせ下さい。

電話(二)一一一番代

今年で三回を迎えた共進會には町内のぶどう栽培農家二十戸から四十七点が出品され、優劣が競われました。

審査は、房の形・粒ぞろい・果色などの外観や食味・糖度などについて、千葉県農業試験場長門技師、松尾普及所川島所長並びに土

## 加入金工事費の概算

口径	加入金額	備考
13ミリ	50,000円	但し、52年3月31日までの加入者は13ミリ管で40,000円の加入金です。
20 "	80,000円	
25 "	200,000円	
40 "	700,000円	
50 "	1,200,000円	

## 給水装置工事費 (本管から宅内までの工事費で一戸当平均)

- ① 新規  
配水管～量水器 24,000円 (鉛管20mm、1戸当り平均4m)  
量水器～水栓 27,200円 (1戸当り平均VP24m鋼管7m水栓4個)  
計 51,200円
- ② 既設管接続の場合  
配水管～量水器 24,000円 (鉛管20mm 1戸当り平均4m)  
量水器～既設管 7,540円 (既設最短1栓までVP平均13m)  
計 31,540円

加入の手続きは印鑑を持参し役場企画課へおいで下さい。

橋技師を審査員におねがいして行われました。

今年では低温と日照不足という悪条件のため、糖度不足は多少あるという審査員の指摘はありましたが、悪条件をのりこえ、いずれも品質・形状共に優れた良いぶどうであるという好評でした。

受賞者は次の方々です。

- |       |                |            |     |            |
|-------|----------------|------------|-----|------------|
| 特別賞   | 千葉県果樹園芸組合連合会長賞 | 矢沢 博 (栗山)  | 一等賞 | 渡辺源一 (栗山)  |
| 賞     | 山武農業改良普及所松尾支所長 | 伊藤三千郎 (上町) | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
| 賞     | 齊藤泰治 (東町)      | 伊藤三千郎 (上町) | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
| 横芝町長賞 |                | 齊藤泰治 (東町)  | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 高橋満好 (栗山)  | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 藤井秀一 (栗山)  | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 伊藤三千郎 (上町) | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 奥崎国夫 (栗山)  | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 横芝町農業振興会長賞 | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 横芝町議会議長賞   | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 山武農業協同組合長賞 | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 伊藤三千郎 (上町) | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 藤井秀一 (栗山)  | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |
|       |                | 渡辺源一 (栗山)  | 賞   | 伊藤三千郎 (栗山) |

# 高額療養費の控除額引上げ

## 三万円から三万九千円に

高額療養費の算定基礎となる控除額が八月一日から三万九千円、(旧三万円)に引き上げられました。この高額療養費は、同一被保険者が同一月内に同一の病院、診療所、薬局等で受けた療養に係る一部負担金等の額が三万円を超えるときに支給するもので、その額は当該被保険者につき、当該一部負担金等の額から三万円を差し引いた残額とされていましたが、今回の施行令等の一部改正により、三万円の控除額が三万九千円に改正されました。

例えば、A氏が九月一日から同月三十日の間に甲病院と乙診療所にかかり、甲病院に五万円、乙診

療所に四万円を一部負担金として支払いました。この場合の高額療養費は、甲病院分は五万円から三万九千円を差し引いた残額一万一千円が、また、乙診療所分は四万円から三万九千円を差し引いた千円がそれぞれ支給されます。

この給付を受けるには、印かんを持参して、役場の福祉保健課に申し出て下さい。

なお、この際に領収書があれば持参して下さい。国保では、皆さんの申請があれば、病院などから国保に提出される「診療報酬請求明細書」にもとずいて一部負担金を計算して払いもどします。

# 申告済みのコンバインを住民税の控除対象にする

自脱型コンバインもナンバー登録が必要で、

今まで農業用機械では、耕耘機やトラクターのみが登録をしてナンバープレートとの交付を受けていましたが、自脱型コンバインについても市町村の税務課の窓口に出

し出て、ナンバープレートの交付を受けなければ道路を運行することが出来ません。

また、自脱型コンバインも他の軽自動車と同じ扱いを受けるため今年度から町の条例の規定によって、ナンバープレートの交付を受

ける際に軽自動車等(コンバインを含む)の種別、車名、形状、性質、用途、主な置き場所、取得日等を記載した申告書(役場にありますが)を提出していただくこととなります。

このように、正しい手続きにより申告されたコンバインについては、五十二年度申告分の住民税課税分から控除対象としての扱いが受けられ、住民税の申告についても有利になるわけです。

町内の殆どの自脱型コンバインは、無申告ですので、一日も早く申告を済ませナンバーの付いたコンバインで作業をして下さい。

くわしいことについては、役場の税務課へおたずね下さい。

# 選挙人名簿の縦覧について

毎年九月一日現在で選挙人名簿の定時登録が行われます。

名簿の縦覧は九月十一日から五日間町選挙管理委員会で行います。

新規登録される資格のある方はこの機会に是非確認されますようお知らせいたします。

〇名簿に登録される資格のある者は横芝町に住所を有する者で次に該当する者です。

一、日本国民であること。

二、昭和三十一年九月二日以前に

生まれた者

三、昭和五十一年六月一日以前に転入届をした者で引き続き三ヶ月以上横芝町の住民基本台帳に記載されている者。

た。

この一時停車場は、国鉄を利用する乗降客を送り迎える車の一時停車場として設けたもので、少ないスペースのため他車の駐・停車はご遠慮下さい。

送迎のために一時停車場を利用の場合も、車の運転者は車から離れないように、また、長時間同じ車が停車場を独占しないようお願いいたします。

なお、充分な出入口が設けられないため、お互いに譲り合ってご利用下さい。

横芝駅長

# 横芝駅からのお知らせ

駅前広場の千葉交通事務所と房総タクシー事務所の間に車四台分の一時停車場を八月から設けまし

# 職員募集案内

市町村の上級・初級・専門職の統一採用試験が十月二十四日に行われ九月二十日からその受け付けが開始されます。採用予定町村は蓮沼村・松尾町・芝山町・山武町・東金市・光町・八日市場市などです。応募のできる年齢は、上級職が昭和二十三年四月二日～三十年四月一日生れ。初級職が昭和二十六年四月二日から三十四年四月一日生れ。消防職が昭和二十三年四月二日から三十四年四月一日生れ。保母職が昭和十六年四月二日から三十三年四月一日生れの有資格者及び五十二年三月三十一日までに資格取得見込者、問合せは総務課



# 横芝の碑

(その四十七)

## 石合大師開山の碑

このシリーズその三で、四国八十八札所石仏紹介の時、開山第一世吉岡宗隆の碑も建っている、と申上げてあります。最近「開山一世の名は吉岡宗治郎が正しい、」という話をお聞きしましたので、改めて石合山を訪れて見ました。

数年ぶりの石合山は、あの頃より整然としていて、お堂の前に建っている大師様の石像や、その後の開山一世の碑等には何か名刹の風格さえ感じられました。

いま、この石合山は、附近の信仰厚い方々が仕守りしておられるということですが、その総代役をしておられる本間重寿さん（現町収入役さん）をお訪ねして、開山一世のお名前等、石合山に伝わる文書等を見せて戴きながらいろいろとお伺いして見ました。

この石合山は昭和二年に、町原の吉岡宗治郎という人が先に立って開山し、その第一世になられたのです。宗治郎さんはとても信心深い人でした。中でも弘法大師を信ずる心が厚く、この附近の大師霊場は殆んど巡拝され、四国へも何度か巡礼されたりしていました。たまたま茨城県北相馬郡の相馬大

師巡拝中、同行の信者の話に心を打たれ、上総の地に八十八ヶ寺尊像建立を發願し、東奔西走幾歳月自らも資財を寄進、その念願を果し、推されて信者仲間周知の字名宗隆を用いて開山第一世となつた、というものです。

この経緯について吉岡宗治郎さんは、昭和二年三月三十日に挙行された開山式の挨拶の中で、

「人誰カ敬神尊仏ノ心無キ者アラシヤ唯ソノ厚薄浅深ニヨリテ冷熱ノ差アルノミ、今回茲ニ大師尊像ヲ建設スルニ当ルソノ動機ハ相馬講社ニ起因セリ、昨今相馬大師巡拝ノ際飯岡町仲条氏同行セラレ路次ノ談話ニ此ノ霊場ヲ上総ニ奉遷セラレテハ如何、若シ実行セラルトキハ予ニ於テ第十九番尊像一休ハ必ラズ奉納スベシトノ言辭ニ励マサレ帰後平常信仰心厚キ普門品連相謀リ建設ヲ議スルノ余リ安置ノ場所ヲ相談セシ処、大総村坂田区小林藤吉君此ノ拳ヲ聞キ、我が所有石合山林ヲ無料ニテ永久ニ貸与スベシト直チニ快諾セラル、茲ニオイテ議忽チ決シ創設ノ緒ヲ開ケリ、コレ即チ此ノ境内ナリ、然リ而シテ両国新田桜井氏所有ノ

地も稍々加ワリテ是モ亦無料ナリ日ヲ遂イ月ヲ経テ講社員ハ八百余人ノ多キニ上レリ、由ツテ八十八基ノ尊像ハ心悩マサズシテ営マレ、尚コノ御籠堂モ建築セラレタリ、是大師尊ノ御利益ト言フモノノ各信仰家諸君ノ熱誠ナル結晶ノ賜云々」と、この開山は総て大師飯岡の仲条さん、そして信者各位の力による、と力説し、自分は何の苦勞もしなかつた様に述べられています。日を経、月を経て講社員も増えてきた。」という辺りに、第一世吉岡さんの苦勞と努力はあつたらしく、開山当時の協

力者らしい、桂兎園宗路という人は「そもそも宗隆氏は老後大師普及を絶叫し、茲に資財を投じ衆生救済の爲石合大師御尊像建立云々」と絶讃しております。

写真は、その碑で、表面中央には、石合山第壹世吉岡宗隆之碑、その脇には、石合山第二世成田山大阪別院院主管中僧正青木栄俊敬書と刻まれています。（因みに石合山は八日市場見徳寺の末寺で、第二世青木栄俊僧正は見徳寺の先代の方だということです。）そして裏面には創立委員として、堀越宇之吉、越川子之吉、齋藤儀三郎、山



崎利八、伊藤勝三郎、越川新治郎、上杉巖、斎藤恭助、柳橋治善、井上左市郎、野本平治、木内市五郎、伊藤国蔵、古谷岩太郎、古川半三郎、若梅弥市、若梅喜三郎、若梅忠作、青木健次郎、実川直吉、齋藤宇兵衛、桜井隆、藤沢清重、林すい、綿貫てる、実川マサ、伊藤うめ、平山とく、以上皆さんの名が昭和十六年十二月の建立ということに刻まれています。

（本稿取材に当り、八日市場見徳寺御住職、上町本間重寿氏、町原吉岡常二氏の皆さんに、特に御協力をおねがいいたしました。尚石合山は既に周知の場所なので案内図は省略させていただきます。）

町文化財審議会委員

小沢春光氏寄稿

手をつなぎ  
築こう非行の  
ない社会

「社会を明るくする運動」横芝町実行委員会

# 県文化会館など四会場で

## 高齢者の文化祭

生きがいのある老後生活を営むため、幅広い趣味活動と取り組む高齢者が増えています。これら高齢者の作品や芸能等を一堂に集め公開することによって、高齢者の持つ豊かな経験と深い力量を県民に知ってもらうとともに、高齢者自らも趣味活動を通じて老後生活を豊かなものとするために、昨

部 門	種 目	開 催 時 期	会 場
第一部	老人クラブ大会	10月28日	千葉県文化会館
第二部	老人の主張コンクール	" "	" "
第三部	作品展	8月31日から9月3日まで	セントラルプラザ
第四部	俳句唱歌大会	" "	" "
第五部	老人福祉相談	9月22日	千葉厚生年金休暇センター
第六部	開巻将棋大会	10月20日	船橋ヘルスセンター
第七部	芸能大会	" "	" "

年度に引き続き次のおり高齢者文化祭を開催いたします。八月三十一日から千葉市のセン

### 建設のあゆみ

8月～9月

#### 着工及び工事中の事業

- ① 建築工事
  - 上小増築工事 578.084㎡
- ② 野球場建築工事
  - 横芝町栗山 12,116.824㎡
- ③ 道路舗装新設工事
  - 町道横芝3号線 560.0m
  - 町道栗山区内線 382.0m
  - 町道木戸台外一線 378.5m
  - 町道牛熊～芝山線 691.5m

「老人の主張コンクール」を新たにもうけ、高齢者が長い間の人生経験の中から学びとつたことがらを発表していただきます。そして第三部作品展の中に写真の部を追加いたしました。くわしいことについては県老人福祉課(千葉②)二三四二)又は、県老人クラブ連合会(千葉④)四九〇四)にお問い合わせ下さい。

### 行政相談の

#### お知らせ

行政管理庁では、十月十七日から二十三日迄を「行政相談週間」として「国や県・市町村などの行っている仕事に対する苦情や、いろいろ困っていることの解決をはかる。」という行政相談制度を住民の皆さんに知って戴き、気軽に御相談、御利用して戴くことにしています。

横芝町では、この週間中町内の七か所に相談所を設け、巡回相談を行いますのでお近くの相談所へお出かけ下さい。

- 相談の費用は無料のうえその秘密は一切守られます。
- 行政相談員 鈴木 繁
- 巡回相談の日程及び場所
- 10月17日 大島団地集会所
  - 18日 中央公民館
  - 19日 中台共同館
  - 20日 大総会館



### 横芝句会八月例会

土屋 栗水  
 石川 奇水  
 高きより蔭のあやなし夏木立  
 奇藤ちくろ  
 病葉や手入れ届かぬ広屋敷  
 土屋 栗舟  
 良き子らのラジオ体操夏木立  
 若梅あやめ  
 病葉の目立ちて今月の生活かな  
 藤代 ゆう  
 初孫の重きに耐えし夏木立  
 池田 和代  
 湧き水に苔を育てる夏木立  
 安井ゆずる  
 頂上へただ炎天の径辿る

木下 孝子  
 人もなく音もなく唯夏木立  
 伊藤 保人  
 秀衡の館の跡や夏木立  
 奥山 萌古  
 呼び合える声吸われゆく夏木立  
 川野 芳子  
 夏木立牛つながれて眠たげに  
 木下石果子  
 夏木かげ子供は水と砂が好き  
 佐久間実枝子  
 病葉のはらり散りくる試歩の肩  
 佐久間久子  
 病葉や落ちて悔なき我が身かな  
 古谷 紅雲  
 わくら葉を踏んで不満の空仰ぐ  
 原 ひさし  
 炎天や利根は悠久蜆舟

回 期 日 九月六日  
 次 兼 題 四十雀・稲

### 9月10日から変わる

#### 佐原などの市外局番

電々公社では、今後の千葉県内の電話需要に因應するため、九月十日(金)から佐原及びその周辺地

域の市外局を次のとおり変更いたします。

なお、同日栗源局の自動改式がおこなわれ、千葉県内の電話は一〇〇パーセントダイヤル化されます。

佐原 047655 ↓ 04785  
 神崎 047672 ↓ 047872  
 大栗 047673 ↓ 047873  
 栗源 047675 ↓ 047875  
 山田 04767 ↓ 04787  
 小見川 04768 ↓ 04788  
 東庄 04768 ↓ 04788